

1年学年便り

志賀中学校1年
第11号
2015. 12. 2 (水)



12月！2学期のまとめの月です

雪雷が鳴り響き、一気に冬が到来しました。

中学校では、先週から暖房が入り、教室は暖かいのですが、冷たい北風が吹き荒れるこの時期、風邪気味の生徒も増えています。登下校時には、防寒の温かい格好で寒さを吹き飛ばしていきましょう。

さて、12月は2学期のまとめの月です。3日、4日の期末テストのため、部活動はテスト休みとなりますので、しっかりテスト勉強に取り組んでいきましょう。(1日から3日までノーゲーム、ノーテレビの取り組みが開始されます。)

道徳教育研究発表会(11月6日)がありました！

各教室で道徳の公開授業がありました。1年生はどのクラスも、グループの話し合いや全体での意見交流による「学び愛」にがんばって取り組むことができました。その後、参加者全員でちひろさんの「トーク&コンサート」を聴き、心温まる素敵なひとときを過ごしました。

<1年1組 公開授業の様子>



読み物資料「栄冠は君に輝く」

道辻さんをゲストティーチャーにお招きし、高校野球の審判をされているご自身の経験談を聞かせていただきました。

生徒の感想より

- 自分の人生を大きく変える出来事はたくさんあるんだなと思いました。道辻さんの話を聞いて審判の世界はとても厳しいということがわかりました。
- 甲子園の思い出がきっかけで審判になろうとしたのがすごいと思いました。何かを経験してそれを目指そうとするのがすばらしいと思いました。道辻さんの話もとてもためになり、野球に興味を持ちました。

<1年2組 公開授業の様子>



<1年3組 公開授業の様子>



読み物資料「ネット将棋」

主人公の行動を通して「誠実に生きる」とはということなのかをグループで話し合い、全体で考えを深めました。

誠実に生きるとはどのようなことだろう？

- 純粹で正直でも誠実な人とはいえないと思う。私が考える「誠実な人」とは相手やみんなに対して思いやりや敬意のある人だと思う。
- 自分だけがよければそれでいいのではなくて、他の人のことを考えることができたり、逃げないで最後まで正々堂々と勝負できたりすることだと思いました。

読み物資料「言葉の向こうに」

主人公の行動を通して、自分の発する言葉の先に相手がいることに気づき、人間同士のつきあい方について意見交流をしました。

生徒の感想より

- 私が書いたり言ったりした言葉の向こうには必ず相手がいるから、相手の気持ちになって言葉を見直すことが大切だと思った。
- インターネットを使って顔も名前も知らない人と交流することは大変だと思いました。
- インターネットで人と交流するときには、感情的にならないこと、悪口を書かないことが大切だと思った。お互いの気持ちを尊重し合える場にすればよい。

<1年 あすなろ学級 公開授業の様子>



読み物資料「花いっぱいプロジェクト」

保護者の方と共に、資料や先輩の話から志賀中の伝統を守って行くことの大切さについて考えました。

生徒の感想より

- 相撲大会の応援で先輩たちが一生懸命頑張っていたので、その伝統を引き継いで頑張っていきたい。

新しい仲間の紹介

11月30日より、1年生に新しい仲間が増えました。いろいろな機会でお互いに分かり合えたらいいですね。

高知県芸西村げいせいから来ました。芸西村の中学校はとても小さな学校で、全校生徒は100人ぐらいです。志賀中学校に来て、とてもきれいで大きい学校だと思いました。

好きなことは寝ること、嫌いな食べ物は納豆です。

クラスの人たちがすごく声をかけてくれるのでとてもうれしいです。これからよろしくお願いします。

やまもと りょうへい
山本 椋平